

最先端病院の足外来に学ぶ

# 「フットセミナー」

“お客様に足の悩みを相談されませんか？”

日時

2013/11/2 (土) 16:00-18:00

場所

フットサポートセンター 東京

東京都港区三田3-13-16 TEL 03-6435-3317 \*裏面に地図記載

参加費

500円

対象

足の疾患に関わる方（接骨院に勤務の方）

演者

米国国家公認足装具士（ペドーシスト）

佐藤 博信 先生

内容：足に関する知識・技量の習得

ペドーシストとは、アメリカの国家資格で、足の解剖学と病理学、生体力学、靴の製造や修正、足底装具と素材、靴の適合及び臨床への保存療法を学んだ個人です。人間の歩行や運動に影響を与える医学的に関連した専門知識と経験を備えています。日本での有資格者は、数名のみです。



会場の都合上、先着20名とさせていただきます。  
参加希望の方は裏面のFAX用紙かEメールでお申し込み下さい。  
ご不明な点は電話でお問い合わせ下さい。TEL 03-5333-8482

事務局：ベテル南新宿診療所 フットセミナー担当

# フットサポートセンター 東京

(セミナー事務局代理)

宛

\* 会場の都合上、2名/団体までとさせていただきます。

FAX : **03-6435-3318**

Mail : **info@footsupport.jp**

下記の参加を希望します。

お名前

ご所属

連絡先

## フットサポートセンター 東京のご案内



- ### アクセス
- 田町駅 ..... 徒歩 7分 (JR 線) 三田口 (西口) 出口
  - 三田駅 ..... 徒歩 10分 (美草線 三田線) A1 出口
  - 泉岳寺駅 ..... 徒歩 10分 (美草線 京浜急行線) A4 出口
- お車でお越しの方

駐車場は当ビル地下駐車場をご利用ください。  
店舗入り口前で、車の乗降が可能ですが、  
※品川方面からは当ビル駐車場への右折ができません。  
地図★印はUターンができませんので、ご参照ください。



## セミナーの案内とフットサポートセンター東京のご紹介

米国足病学協会の統計によると、「国民の4／5の人々が一生のうち一度は明らかな足の障害を生じている」と伝えています。

タコ、土踏まずの痛み・疲れ、かかとの痛み、外反母趾などは生体力学的足の問題に起因する代表的な症状として知られています。

貴院の日常診療においても、外反母趾、扁平足、変形性膝関節症、巻き爪、足底・踵の痛み、ウオノメ、O脚、など足に悩みを抱える方は多いです。

今回のセミナーでは、その現状を踏まえ、柔道整復師・マッサージ師・鍼灸師の方が、日々の治療に行なえる足の診方を中心に学びます。

- |                                       |                                       |                                  |
|---------------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 運動したいけど足が痛い  | <input type="checkbox"/> 外反母趾で靴が合わない  | <input type="checkbox"/> 足の変形が痛む |
| <input type="checkbox"/> 足底の胼胝（タコ）がある | <input type="checkbox"/> 足先が冷たい（血流障害） | <input type="checkbox"/> 足の感覚がない |
| <input type="checkbox"/> よくつまづく（転ぶ）   | <input type="checkbox"/> 足部の骨折・捻挫歴がある | <input type="checkbox"/> 足がすぐ疲れる |

### フットサポートセンター東京と足底板（インソール）療法

フットサポートセンター東京は、ベテル南新宿診療所、済生会中央病院、慶應大学病院など港区・品川区を中心に多くの医療機関と提携し、足病変の患者様を対象とした靴・インソールの製作・提供を行なっております。

また、学会・医療従事者へのセミナー・一般の方への講演会などを通じて、足病病変予防の啓発活動も積極的に行なっております。

生体力学（バイオメカニクス）に基づいた個々の足に適した足底板（インソール）は足が安全に機能しやすいポジションを形成し、疲労軽減、疾患予防に効果を発揮します。

（下図：インソールにより足のアライメントを補正します）

